

■ 使用後のご注意 / ご確認事項

1 カメラを海中で使用したときや、砂、泥、ほこりなどがカメラに付着するような場所で使用したときなどは、バッテリーカバーをしっかり閉めて、水道水を少し流しながら水洗いするか、容器にためた真水の中で 10 分程度、つけ置き洗いしてください。



2 水洗い後は柔らかく乾いた布で水滴をふき取り、風通しのよい日陰で乾かしてください。

3 乾かした後は、水滴が付いていないことを確認してからバッテリーカバーを開けてください。内側に水滴や砂粒・ゴミが残っていた場合は、柔らかく乾いた布を用いてふき取ってください。

- ① 防水パッキンやパッキンの当たる面にゴミや砂が付いたときは、よく拭き取ってください。そのままにすると、パッキンやパッキンの当たる面に傷がつきます。パッキンの傷やへこみは防水効果を損ないます。
- ① 石けん水・中性洗剤・アルコール・薬品などでの洗浄は、防水効果を損ないますのでしないでください。
- ① 使用後は、カメラについた水滴や汚れを乾いた布できれいに拭き取り、バッテリーカバーをしっかり閉めて、真水に 10 分程度入れてください。その後、十分に乾燥させてください。

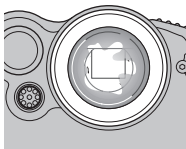
■ 保管・お手入れについて

- ① 高温（40℃以上）や低温（0℃以下）の場所に放置しないでください。
- ① このカメラの防水パッキンの性能は、1年以上経過すると劣化しますので、1年に1度、防水パッキンの交換をおすすめします（防水パッキンの交換は有料です）。詳しくは、お買い上げ店または弊社サービスステーションにご相談ください。

■ レンズの内側が曇るとき（結露）

レンズの内側の曇りは故障や不具合ではありません。使用環境により、発生する場合があります。

高温・多湿、砂やほこりの多い場所を避け、周囲の温度が一定の場所で電源をオフにしてからバッテリーカバーを開けてください。カバーをあげた状態で放置し、周囲の温度になじませると曇りが取れます。



● レンズの内側が曇りやすい条件

- ・ 気温の高い陸上から急に温度の低い水中で使用した場合
- ・ 寒冷地から屋内などの暖かい場所に持ち込んだ場合
- ・ 多湿な環境でバッテリーカバーを開けた場合

■ 寒冷地での使用について

使用環境温度が下がると、バッテリーの性能が一時的に低下し、撮影可能枚数が少なくなります。寒冷地で使用する場合はカメラを防寒具や衣服の内側に入れるなど、保温しながらお使いください。

- ① バッテリーは付属の NP-50 をご使用ください。
- ① 低温下では、液晶の表示応答速度が遅くなることもありますが、これは液晶の性質によるもので、故障ではありません。